きちんと作るLibreOffice Writer 文書作成ハンズオン

LibreOffice Kaigi 2018

講師:のがたじゅん

ハンズオンで学ぶこと

- スタイルを利用するための基礎知識
- 実際にスタイルを使った文書を作成

ハンズオンで作るもの



パンとは

パンは、小麦粉やライ麦粉などに水・酵母(イースト)を加えてパン生地にし、それを焼いた食品を指す。発酵のための酵母と砂糖などの糖類をセットで加えることも一般的である。酵母を入れずに生地をつくるパンもあり、これを「無発酵パン」や「種なしパン」と言う。無発酵パンとしては、生地を薄くのばして焼くパンがあり、アフリカ・中東からインドまでの一帯でさかんに食べられている。

生地を発酵させるのは主として気泡を生じ鬱張させるためであるが、時間をかけて 酵母で気泡を生じさせる代わりにペーキングパウダーや重曹を加えることで簡便に気泡 を生じさせるものもある。また、生地にレーズンやナッツなどを繰り込むことや生地で 別の食材を包む、生地の上に乗せて焼くものもある。変種として焼く代わりに蒸したも のや掛げたものもある。

表記•語源

日本では、古くは「蒸餅」「麦餅」「麦鱧」「焙菱餅」「麵包」とも表記したが現代日本語ではボルトガル語のパン(pāo)に由来する「パン」という語を用い、片板名表記するのが一般的である。フランス語(pain)やスペイン語(pan)でもパンと言い、イタリア語(pane)でパネという。これらはラテン語のパン、食料を意味する「panis:パニス」を語源とした単語である。台湾や韓国では日本統治時代の影響から台湾語、客家語でパン(音のみ)、韓国語で碧(パン)と呼ばれている。

原料

穀物粉

生地に用いられる穀物粉は、小麦粉、ライ麦粉、オオムギ粉、麦芽粉、トウモロコシ粉、エンパク粉、米粉などがある。これらのうち一般的なパン製造によく利用されるのは、小麦粉である。小麦粉には様々な種類があるが、パン作りに主に使用されるものは油力粉である。 強力粉はグルテンを多く含むためよく膨らみ、ふっくらとしたパンができあがる。 膨らませる必要があまりなくどっしりとしたフランスパンなどを作る際には、強力粉より1%ほどタンパク質の少ない単独力粉(フランス粉)が使用される。

イースト、水、塩

出芽酵母 (イースト) は、小麦による発酵パンを作る際には必須の材料である。パン作りに使用される酵母は大きく分けて、工業生産された酵母と自家採舗した酵母 (天然酵母) に分けられる。また、スコーンなどのようにベーキングパウダーや重曹などの膨張剤を使って膨らませるクイックブレッドと呼ばれる種類もある。パン生地の発酵過程においては環境中の常在 (人為添加されていない) 乳酸菌は食味を改善する重要な働きをしている。



図 1: 発酵の様子

上記の生地材料に必要に応じて各種材料を加えるが、これらのパンに共通で使用される材料は水と食塩である。この主材料4種(穀物粉、酵母、水、食塩)のみで作られたもの、またはほかの調材料の配合が少ないものは「リーン」なパンと呼ばれ、余計な雑味が少なく穀物本来の味が生かされるために主に食事用のパンとして食される。

水は、硬水より軟水が膨らみやすくパンに良いとされる。塩は味を整えるほか、酵 母の活動を遅らせる、雑菌の活動を抑える、グルテンを強固にするなどの作用もある。

その他

このほかパン作りに必須ではないが、味や仕上がりに大きな影響を及ぼす調材料として砂糖、鶏卵、牛乳、パター、オリープオイル、ラード、ショートニングなどが利用される。こうした期材料を多く配合したパンは「リッチ」なパンと呼ばれ、甘くふっくらと仕上げるため菓子パンなどに多く使用される。

生地以外にナッツ類、ドライフルーツ、ジャム、肉類、チーズ、生クリーム、豆類、 野菜類、各種調味料などを用いる場合もある。これらは具として生地に詰めることや トッピングとして生地に乗せて使用される。

スタイルを使った文書を作ろう

スタイルを使う理由

- 書式を一括して細かくコントロールできる
- 文書の意味付けによる構造化と相互運用性向上

きれいに作れて レイアウトが 崩れにくい文書が できるってこと!

スタイルが管理していること

- 色や大きさといった「書式」
- 文章の見出しや段落といった各部分の「意味」

スタイル

フォント:源柔ゴシック

色:白色、サイズ:44pt

書式

段落スタイル

役割:タイトル

文章の意味付け



文書の意味付けと相互運用性

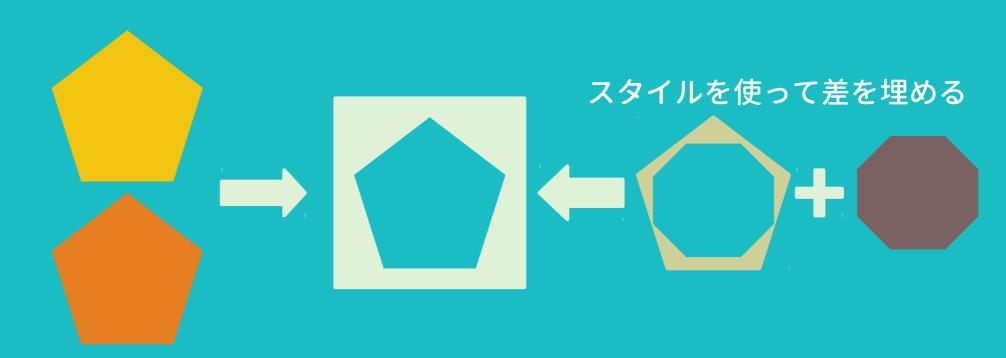
- 太字(文字の装飾)だけでは見出しか強調か わからない
- 意味付けをすればLibreOfficeやそれ以外で文書を利用する場合に適切な処理が期待できる

強調見出し

違いを判別できますか?

互換性と相互運用性

- 互換性:違いを考慮せずに利用できる
- ・相互運用性:違いを考慮して利用できる



互換性(そのまま使える)

相互運用性(考慮すると使える)8

スタイルの種類

管理部分	Writer	Calc	Draw	Impress
段落	•			
文字				
枠(図)			*1	*1
ページ				
リスト				
表	• *2	*2		
セル				
描画				
プレゼンテーション				

^{*1:}Draw/Impressは描画スタイルに枠スタイルが含まれる

^{*2:}Writer/Calcの表はオートフォーマットとして提供(5.3よりWriterはスタイル)

スタイルを使うには

スタイルはグループに分けること

スタイルの適用はグループに分けることと同じ →グループ(スタイル)に対して書式を設定

宛先

日付00年00月00日

差出人 00000年 00000

タイトル ボランティア活動参加のお願い

山の手自治会は、山の手地区周辺の生活環境を良くするためのボランティア活動を行っています。今月は春の「花いっぱい運動」を展開しております。地区にある3か所の公園の花壇に花を植えることを計画しており、文地域住民だけでなく、この地区に訪れる人々にも美しい花を楽しんでいただくものです。

つきましては、下記のとおり「花いっぱい運動」としてボランティア活動の参加募集を 行っています。ぜひご応募ください。

記書き電

- 日時:4月10日(土)9時~11時(小雨決行)
- 集合場所:中央公園

箇条書き

服装・持ち物:当日は汚れてもかまわない服装で参加ください。

たお 軍手 昔花の苗かどけてもらで田舎します

スタイルの書式は継承される

- 段落スタイルは上流から下流へ継承される
 - 上流の書式は下流に引き継がれる
 - 下流の書式は上流には影響しない



スタイルで気をつけること

- スタイルがなければ作る
- 「標準スタイル」は残さない
- 2回以上繰り返す書式はスタイルにする
- 文中で書式を変更するには文字スタイル

では始めましょう